

# 一般社団法人 佐賀青年会議所

## 2021年度 1月理事会

日 時 2021年01月04日(月)

時 間 19:30～21:30

場 所 佐賀青年会議所会館2階

1. 開会の辞 副理事長 松永 公助 君

2. JCI クリド唱和 委員長 松尾 陽介 君

3. JCI MISSION並びに JCI VISION 唱和 委員長 菱岡 英貴 君

4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和 委員長 久保 隆佳 君

5. 議事録作成人及び署名人の指名 理事長 古川 健太郎 君

議事録作成人 総務委員会

署名人 委員長 菱岡 英貴 君

署名人 委員長 久保 隆佳 君

6. 前回議事録の承認

7. 理事長挨拶 理事長 古川健太郎 君

皆様、あらためまして新年明けましておめでとうございます。本日は大変お忙しいなかにもかかわらずお集まり頂きまして誠にありがとうございます。今年はコロナ禍ということもあり家でゆっくりしておこうかと思っておりましたが、お誘いを頂きまして佐嘉神社へ初詣に行ってお参りました。やはり昨年と比べますと明らかに参拝する人が少ないなど感じるところでございました。また、佐賀新聞社の中尾社長へ挨拶に行ってお参りました。少し前はボランティア活動を行う団体はわずか2団体しかなかったが、今は多数の団体が出てきた様に感じるとの事でした。今や行政でもボランティア活動を行っています。今、佐賀青年会議所行っている様なボランティア活動もいずれかの団体へ橋渡し・お渡しができましたらまた違う展開が待っているかもしれません。皆様、LOMのホームページはご覧になられたことがありますでしょうか。佐賀県以外のLOMのものも見て頂きますと、大変スケールの大きな事が行われているのを垣間見る事もでき、大変刺激になるかと思います。結びになりますが、このコロナ禍が続く中で、遂に変異種も出てきておりますます先行きが不透明になって参ったのも事実ではございますが、佐賀青年会議所、皆様の力を合わせてこの一年も頑張っていきたいと思います。

8. 直前理事長挨拶 直前理事長 西村 祐二郎 君

欠席のため割愛

9. 出席者の確認 総務委員会

10. 議長選出

理事長 古川 健太郎 君

11. 当日議題の採択

理事長 古川 健太郎 君

### 【審議事項】

■ 第1号議案 2021年度 仮会員の正会員及び配属先承認の件

総務委員会

川上専務より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第2号議案 2021年度 各委員会基本方針（案）承認の件

総務委員会

川上専務より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第3号議案 2021年度 各種大会担当（案）承認の件

総務委員会

川上専務より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第4号議案 2021年度 年間スケジュール（案）承認の件

総務委員会

川上専務より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第5号議案 65周年事業に伴う基金切り崩し一般会計繰入（案）承認の件

総務委員会

川上専務より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第6号議案 2021年度 収支予算（案）承認の件

総務委員会

川上専務より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第7号議案 2021年度 1月総会開催計画（案）承認の件

総務委員会

川上専務より説明

高橋委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第8号議案 2021年度 新年会開催計画並びに予算（案）承認の件

65周年委員会

島内副理事長より説明

菱岡委員長より説明

全会一致で可決承認

■ 第9号議案 2021年度 2月例会開催計画（案）承認の件

未来に繋がるまちづくり委員会

松永副理事長より説明

久保委員長より説明

全会一致で可決承認

## 【協議事項】

■ 第1号議案 2021年度 3月例会開催計画（案）について

国際・災害対策委員会

片岡室長より説明

船津委員長より説明

（兵働顧問）

まず例会の対象者が対内91名、対外20名の合計111名になると思いますが、座席数を見ると90名分しかないので、議案の記載人数と合わせた方がよいと思います。またもう1つ、J C関係者以外で20名来られるので、どこに座るのか議案の段階で落とし込みをした方がよいと思います。更にもう1点、会場が会館ではなく、エスプラッツ交流プラザで行うということですので、備品リストを付けた方がよいと思います。当日国旗やJ C旗がないとかバタバタとならないように、事前に何が必要かまとめていた方がよいと思います。そしてもう1点シナリオについてなんですけれども、19時31分の国歌斉唱が終わったら対外の方もいらっしゃいますので、「着席ください」などを追加した方がよいと思います。あと、20時05分の団体紹介のところで

すね、各団体が読み上げられますがその際に誰がどの団体に所属しているのかわかるようその場で起立いただくなど工夫をお願いします。またディスカッションが終わった後のシナリオで「用紙の方を回収」という記載がありますが、ここで初めて「用紙」の存在が触れられるため、事前にその存在と活用方法について説明した方が良いと思います。そしてグループディスカッションが10分ということなんですけど、時間がすごくタイトですので、もう一度精査をお願いします。最後にアンケートですが、内容は別としても紙ベースで配布されると思いますが、新年会の議案等を見るとQRコードで配布する方法も見られますので、できればそれを盛り込むなど参考にしてみてください。そうすれば紙を削減できると思います。

(船津委員長)

もう一度持ち帰らせていただき精査したいと思います。ご意見ありがとうございました。

(吉村副理事長)

コーディネーターの山田様についてですが、コーディネーター依頼承諾書をいただけていないようですが、何か内諾をもらっていたりするのでしょうか。

(船津委員長)

山田様に関してはアポを取っておりますが、面談が1月7日になりますので、その際に承諾書を受領する予定となります。

(吉村副理事長)

話が進んでいけばよいのですが、今回2回目の協議ですので、しっかりと依頼承諾書を受領しこのまま進めてください。

(古川理事長)

船津委員長お疲れ様です。もうある程度当日誰が来るのかわかってますか。

(船津委員長)

中央会とインパルスはOKをいただいております。中央会とYEGは事務局へ連絡させてもらいました。出欠を確認しております。それで社会福祉協議会の方にはまだアポが取れていない状態です。そして行政の市役所の方にはOKをいただいております。あとは人数を把握するだけとなっております。

(古川理事長)

わかりました。また当日役職者が来られることがあれば、前もって知らせてください。また理事長謝辞は2度に分けてした方が良いですか。

(船津委員長)

2団体より無理を言いお越しいただいているため、2度に分けて入れさせていただいております。

(古川理事長)

わかりました。それではその案でいきましょう。

## ■ 第2号議案 2021年度 4月例会開催計画(案)について

会員研修・ビジネス委員会

岩永室長より説明

松尾委員長より説明

(兵働顧問)

こちらの例会では交流を深めるという点とは別に何か学ぶことができる点がありますか。

(松尾委員長)

今回手法についてはワールドカフェを採用し、テーマについては「新型コロナウイルス感染症」としております。

このテーマを選択した理由については、まだ入会歴が浅い方々に複雑なテーマを選択すると、中々意見が出しづらいことになるという点と、様々な役職および団体が集まるこの青年会議所で本テーマを協議することで、現状であったり今後の展望や意見などを共有できる良い機会になると思ったためです。

(兵働顧問)

確かに交流はしたいと思うのですが、議案を拝見して何をしたいのかわかりにくく、意見も出しづらいです。せっかくメンバーの貴重な時間を使って集まりますので、何かしらメンバーの成長につながるような、例えばグループディスカッションを経て交流を深めるなど、もう一度副理事長や室長と検討してください。

(松尾委員長)

手法が先行しておりますので、本テーマについてディスカッションを行うことでどうするのか、再度検討したいと思います。

(渡邊副理事長)

まずは案内文についてです、4月例会を4月に案内されないと思いますので、時候も含めて精査ください。次に、案内文の中にZOOMによるWEB開催の可能性を記載されておりますが、議案の中にその場合のタイムスケジュールや開催内容などの記載がなければ協議のしようがないと思います。続きまして式次第についてですが、13番が抜けております。また議案本文中にワールドカフェを採用した理由が不足しているため、ここはきっちりと記載をお願いします。そして案内文の中に「例会後に懇親会を予定しております」という記載がありますが、案内文の中に「懇親会」の記載は行わないことになっておりますので削除をお願いします。

(松尾委員長)

記載が不足している箇所がありますので精査いたします。

(原財政局長)

なぜワールドカフェが最適かどうかの記載がないのですが、この点についてはいかがでしょうか。

(松尾委員長)

記載がない点についてはメンバーと一緒に頑張って対応したいと思います。またワールドカフェを採用した理由については、例会内の1時間という短い時間しかないことから通常のディスカッションではなくワールドカフェを採用することで更に交流を深められると思っております。

(島内副理事長)

交流が目的であると思いますが、まず前提として会員が集まらないといけないと思います。ただその場合、この内容で会員が来てくれるのか考えなくてはならない、また逆にスポーツ例会などの方が会員は集まると思います。そうした場合にこの手法であれば一番会員が集まると思われればこの内容で良いと思うのですが、会員が集まらなければ意味がないと思いますので、その点も考慮してもう一度考えていただければと思います。

(松尾委員長)

確かに内容については決して悪いものではないと思ってますが、ただ入会歴の浅い会員が魅力的に感じるものかどうかについては再検討したいと思います。

(溝口常務)

KPIについてです。今回アンケートをとられることになっておりますが、その際の結果を何%など記載されてはどうでしょうか。

(松尾委員長)

こちらの方変更したいと思います。

(川上専務)

アンケート設問についてですが、目的に対しての検証に該当しない設問になっているので再検討してください。

(松尾委員長)

了解いたしました。

(古川理事長)

コロナウイルス感染症について話すなどにした方が良いと思います。

## 【討議事項】

なし

## 【報告事項】

- |                           |                                  |                |
|---------------------------|----------------------------------|----------------|
| ■ 第1号議案                   | 京都会議について                         | 総務委員会          |
| ■ 第2号議案                   | 2021年度 理事長所信について                 | 総務委員会          |
| ■ 第3号議案                   | 2021年度 組織図について                   | 総務委員会          |
| ■ 第4号議案                   | 2021年度 佐賀青年会議所シニア・クラブ総会及び懇親会について | 未来に繋がるまちづくり委員会 |
| ■ 第5号議案                   | 2021年度 厄入厄晴祈願について                | 会員研修・ビジネス委員会   |
| ■ 第6号議案                   | 2021年度 仮会員研修について                 | 会員研修・ビジネス委員会   |
| ■ 第7号議案                   | 会館清掃・潮音寺清掃について                   | 総務委員会          |
| ■ 第8号議案                   | その他                              |                |
| ・公益社団法人日本青年会議所 2021年度会頭所信 |                                  | 総務委員会          |
| ・2021年度輪番表について            |                                  | 総務委員会          |

### 16. 次回開催日程について

- |             |           |        |
|-------------|-----------|--------|
| ・第02回 常任理事会 | 01月20日(水) | 19:30～ |
| ・第02回 理事会   | 02月02日(火) | 19:30～ |

### 17. 審議事項決定の確認

総務委員会

## 18. 出席者の再確認

総務委員会

## 19. 監事講評

監事 音成 信介 君

今回、9つの議案が全会一致で可決承認されました。川上専務の手際の良さも手伝って予定よりも30分も早くこの会自体が進んで行ったわけですが、気になるところが一点ございまして、それは審議事項に対して意見を言う方がほとんどいなかったという点です。皆さん、本当にそれで良かったのかという事をもう一度確認をしておいて頂きたいと思います。何故かと言いますと、各委員長さんにおかれましてはこの後、各員会でメンバーに落とし込んで行かなければならないという担いがございます。議案が通ったからOKという事で終わらせるのではなく、各委員長の皆さんがどういった思いでこの議案を通そうとしたのかという事を他の委員会へも伝えておく必要があるのではないかと思います。理解がされないまま通った議案では事業が実際に行われる場面になって上手く行かない事が出てくるかと思っています。また、毎月の例会時にも自分の委員会メンバーへしっかり伝える事ができないのではないかと思います。本当にこれだけの質問で落とし込みができるのか、再度考える必要があるように思います。来月以降の審議に対するひとつの姿勢として頭に置いて頂ければと存じます。最後に冒頭で古川理事長が述べられた様にボランティア活動を行う団体がこれだけ増えて来た中に置いて、佐賀青年会議所のアイデンティティが必要だと私自身も感じています。これだけのメンバー（数）が集まってしっかり議論するというのは個社に置かれましてもなかなかない事だと思います。そこにそれぞれの担い・役職を持って参加しているという事をそれぞれ個人の力に変えて行くというところもポイントになって来るのではないかと思います。その様に思っただけで参加すると理事会に対する捉え方も変わって来るのではないかと思います。それ自体が他の団体にはない価値だと私自身思っていますので、このなかなかない機会を今年一年どのようにして自分のものにして行くかということを意識して過ごして行きましょう。

## 20. 閉会の辞

副理事長 渡邊 雅夫 君

議事録署名人

菱岡 英貴 (印)  
久保 隆佳 (印)